※令和４年度以降入学生用

学校番号	1013

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	論理国語	単位数	２単位	年次	２年前期
使用教科書	論理国語「精選論理国語」（東京書籍）						
副教材等	入試頻出漢字　TOP2500　＜三訂版＞（いいずな書店）他						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、コミュニケーションのための「話す・ 聞く能力」や、意思を伝えるための「書く能力」を身につけましょう。
・上記の能力を身につけるために、自分の意見を発表したり、周りの人と協働して課題を解決するための話し合いをしたりするなど、アクティブな活動を授業の中で行います。積極的に参加しましょう。
・語彙力を高めるために、意味がわからない言葉と出会ったときは、辞書を引いて調べることを心がけましょう。
・予習にはしっかりと取り組み、授業の後には内容を振り返って復習をしましょう。
・提出物の期限は守りましょう。
・小テストや定期考査は学習計画を立てて臨みましょう。

2　学習の到達目標

・実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
・論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにしている。	論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
	読書の意義について筆者の主張を読み取り，自分に引き寄せて考える。 ［教材］ いつもそばには本があった	(a) 文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。 (b)［読］人間，社会，自然などについて，文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて，新たな観点から自分の考えを深めている。 (c)教材の内容に関心を持っている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	具体例に注目して筆者の主張を理解し，芸術の見方について考える。 ［教材］ ミロのヴィーナス	(a) 言葉には，言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 (b)［読］文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などを的確に捉え，論点を明確にしながら要旨を把握している。 (c)言葉を通して積極的に他者や社会に関わり、粘り強く言語活動を行う中で、ものの見方、感じ方、考え方を深めようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	書かれている内容を理解し，「論理的」とはどういうことかを学ぶ。 ［教材］ 論理とは何か	(a) 主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。 (b) ［読］ 主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し，文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 (c)教材の内容に関心を持っている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	資料を集めてさまざまな観点から整理し，テーマを吟味する。 ［教材］ 資料を整理し，テーマを吟味する	(a) 主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。 (b)［書］実社会や学術的な学習の基礎に関する事柄について，書き手の立場や論点などの様々な観点から情報を収集，整理して，目的や意図に応じた適切な題材を決めている。 (c) 積極的に探究学習における資料の収集・整理の方法を理解し，学習の見通しをもって収集した資料の論点を整理してテーマを見直し，適切なテーマを設定しようとしている。	ワークシート レポート	ワークシート レポート	ワークシート 振り返りシート
	提示された問いに注意して筆者の主張を理解し，自分に引き寄せて考える ［教材］ 分人とは何か	(a) 論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 (b)［読］関連する文章や資料を基に，書き手の立場や目的を考えながら，内容の解釈を深めている。 (c)学習の見通しをもって言葉がもつ価値への認識を深めようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	対比に注意して論の展開をつかみ，「リスク」という概念について理解を深める。 ［教材］ 「リスク」と「リスク社会」	(a)言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 (b)文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などを的確に捉え，論点を明確にしながら要旨を把握している。 (c)発表の態度は積極的で、他の人の発表も注意深く聞き、ものの見方、感じ方、考え方を深めようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

	「環世界」などの概念に注意しながら筆者の主張を理解し，環境について理解を深める。 ［教材］ 「環境」とは何か	(a)論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 (b)［読］人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深めることができている。 (c)言葉を通して積極的に他者や社会に関わり、粘り強く言語活動を行う中で、ものの見方、感じ方、考え方を深めようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入してください。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　０　）時間

・書くこと　…　（　３０　）時間

・読むこと　…　（　４０　）時間